広報 みさと

2012年
5
第92号

なつかしの国　石見　iwami

みんな なかよし

主な記事

安全・安心なまちをめざして……②～③
次世代育成支援行動計画……④
農業者戸別所得補償……⑤
みさと photo ……⑥～⑦
助成制度のおしらせ……⑧～⑨
おしらせ……⑩～⑭
文芸コーナー（笹鳴句会）……⑭
慶弔／６月行事予定……⑯

今月の顔　どきどき♪わくわく♪新１年生♪

町内の小・中学校で４月10日（火）に入学式が行われました。この日、入学式を迎えた新入生は78名。（大和小学校９名、邑智小学校34名、大和中学校10名、邑智中学校25名）

大和小学校の１年生は、元気いっぱいにニコニコ笑顔で登校！

どきどきわくわくの小学校生活のはじまりです♪

安全・安心なまちをめざして

問い合わせ　役場総務課　（☎75-1211）

美郷町消防団女性分団　誕生!!

美郷町消防団に女性分団が誕生しました。

4月2日（月）に、女性分団結成式と分団長らの任命式が行われ、10名の団員のうち6名が出席しました。

任命式では、松本明子分団長と佐竹志保班長に、三谷松男団長から任命書と分団旗が手渡されました。

女性団員は、江津邑智消防組合邑智出張所職員の指導のもと、上級救命講習や訓練を自発的に受けるなど、消防団員としての意識高揚に努めてきました。

松本分団長は、「防災啓発活動はもちろん、小型ポンプ操法の技術を身につけていきたい。引き続き、一緒に活動する仲間を募集しています」とこれからの意気込みを話してくれました。

▲三谷団長から団旗を受け取る松本分団長

▲気を引き締める女性団員

カーブミラーとクマよけ鈴を寄贈していただきました

このたび、JA島根おおち（代表理事組合長　南山雅之）から、人命保護と被害の軽減、交通事故防止に役立ててもらおうと、カーブミラー10基が美郷町に贈られました。

寄贈されたカーブミラーは、今後交通安全協会の各分会から要望された箇所へ計画的に設置されます。

また、町内各小中学校の全校児童生徒に対し、「クマよけの鈴」が贈られました。鈴は、各小中学校を通じて全ての児童生徒に配布され、登下校時の事故防止に役立てられます。

ありがとうございました。

春の全国交通安全運動実施!!
『事故ゼロの　おくに自慢は　みさとから』

春の全国交通安全運動が、4月6日（金）から15日（日）までの10日間、全国一斉に実施されました。

運動期間初日には、交通安全メッセージの伝達式が山村開発センターで行われました。伝達式では、中村康広川本警察署長から交通安全メッセージが読み上げられ、美郷町老人クラブ連合会と交通安全母の会が町民の交通安全意識の向上に向けての決意表明をされました。

また、町内3箇所で交通安全対策協議会や町ライオンズクラブの皆さんによる交通安全テント村が開設され、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

普段通いなれた道でも、すぐ近くまでだから大丈夫と、ちょっとした気の緩みが事故につながります。

運転者も歩行者もお互いに気をつけて過ごしましょう。

▲「お仕事お疲れさま。運転気をつけて。」

▲交通安全母の会　安田会長

▲美郷町老人クラブ連合会　福島会長

防犯カメラ設置
～JA島根おおち邑智支所前～

JA島根おおちでは、このたび邑智郡内6箇所に防犯カメラを設置されました。

美郷町では、JA島根おおち邑智支所前と大和支所前に設置され、4月17日（火）に邑智支所前で邑智小学校児童と関係者による防犯カメラ運用開始式が行われました。

防犯カメラを設置することによる防犯効果は非常に高いものがあり、「児童生徒の安全確保」や「犯罪の未然防止」に必ず役立つものとして期待されています。

▲「安心して登校してください」とあいさつ

▲「あった～!!
カメラあったよー！」

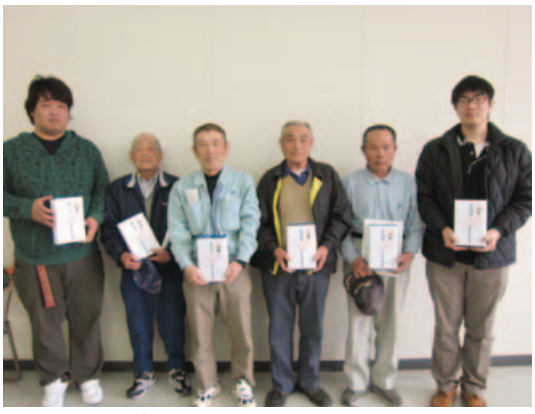
邑智郡はつらつ運転コンテスト出場!!

第16回邑智郡はつらつ運転コンテストが、4月8日（日）に邑南町の石見自動車教習所で行われました。

コンテストは、65歳以上2名、30歳未満1名を1チームとして、郡内から6チームが参加し、運転技術を競いました。

参加者は日頃運転している車に乗って、法規走行、スラローム、一本橋などに挑戦。

美郷町からは2チーム参加し、美郷町A（浅原久吾さん、渡辺武則さん、吉川智博さん）が準優勝、美郷町B（漆谷順三さん、浅原三津留さん、尾原太さん）が三位に入賞されました。



▲美郷町から参加されたみなさん

次世代育成支援行動計画の推進状況をお知らせします

美郷町では、「次世代育成支援行動計画」（平成 17 年度）、「次世代育成支援行動計画（後期）」（平成 21 年度）をそれぞれ策定し、次世代育成を支援しています。
平成 24 年３月末現在の推進状況をお知らせします。

〈基本目標 1〉

家族が安心して楽しく子育てできるまちづくり

※主な施策

①母子保健等の充実

平成23年度から予防接種を個別接種方式で行い、ヒブワクチン（インフルエンザ菌ｂ型）、小児肺炎球菌ワクチンは希望者が無料で任意接種できます。
子どもさんの体調が良い時に、どこの医療機関でも接種できる体制を整備していきます。

②相談・情報提供・交流の場の充実

平成23年度から子育て支援センターを、「おおち保育園」へセンター型として委託設置して、下記のとおり子育て支援の拠点として子育て中の保護者の方々に利用していただきましたが、平成24年度からは場所を「旧沢谷保育所」へ変更して、子育てに関する相談の場や情報提供の場として週５日開所し、育児相談や子育てサロンを実施します。

＜平成23年度実績＞
センター利用人数：延べ保護者：995名　　子育てサロン：36回開催、保護者334名

③保育サービスの充実

平成24年度からは「おおち保育園」に乙原保育所と沢谷保育所を統合しました。新規事業として「**延長保育**」や子育て支援センターでの「**乳児の一時預かり事業**」など、保育サービスの充実をめざしていきます。

④要保護児童対策（児童虐待防止対策）の推進

平成24年度以降も関係機関との連携を強化して、児童虐待防止対策を推進していきます。

＜平成23年度実績＞代表者会議１回開催、実務者会議４回開催

⑤障害児施策の推進

平成23年度から「発達障害巡回相談」を町内の保育所や保護者を対象に実施して、発達障害に関する相談支援の場としています。
平成24年度からは、「思春期・若者連絡協議会」を設置して、思春期や発達障害児の支援体制の整備に努めます。

問い合わせ　役場住民福祉課　（☎ 75-1213）

農業者戸別所得補償制度の概要

「食」と「地域」の再生に向けて

目　的

◇販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する

対象作物

◇米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ、そば、なたね
◇水田については、水田活用の所得補償交付金として、これに加えて、飼料作物、米粉用・飼料用米、WCS 用稲、加工用米、地域特産物も対象

交付対象者

◇対象作物の生産数量目標に従って販売目的で生産（耕作）する販売農家・集落営農

畑作物の所得補償交付金

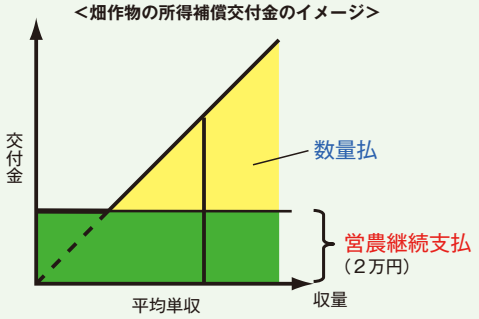
【数量払】　(2,123 億円)　【水田・畑地共通】

対象作物	平均交付単価
小麦【水田・畑地】	6,360円/60kg
二条大麦【水田・畑地】	5,330円/50kg
六条大麦【水田・畑地】	5,510円/50kg
はだか麦【水田・畑地】	7,620円/60kg
大豆【水田・畑地】	11,310円/60kg

対象作物	平均交付単価
てん菜	6,410円/ﾄﾝ
でん粉原料用ばれいしょ	11,600円/ﾄﾝ
そば【水田・畑地】	15,200円/45kg
なたね【水田・畑地】	8,470円/60kg

注１：小麦については、パン・中華めん用品種を作付けた場合は、数量払に　2,550 円 /60 kgを加算
注２：交付単価の 10a 当たりの面積換算値では、現行の品目横断対策に比べて、小麦は約３千円、大豆は約１万円の増額

【面積払（営農継続支払）】
前年産の生産面積に基づき交付　**2.0 万円 /10a**



水田活用の所得補償交付金

【戦略作物助成】　(2,284 億円)
【水田の活用による自給率向上】

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a
米粉用米、飼料用米、WCS用稲	8.0万円/10a
そば、なたね、加工用米	2.0万円/10a

【二毛作助成】　1.5 万円 /10a
【耕畜連携助成】　1.3 万円 /10a
【産地資金（予算枠 481 億円）】
地域の実情に即して、麦・大豆等の戦略作物の生産性向上、地域振興作物や備蓄米の生産の取組等を支援

米に対する助成

【生産数量目標を守った農業者が対象】
【米の所得補償交付金】（1,929 億円）
1.5 万円 /10a
【米価変動補てん交付金】
（1,391 億円（24 年度予算計上））
当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額を補てん

加算措置等　加算措置 150 億円　推進事業等 116 億円

品質加算
畑作物について数量払の交付単価を**品質に応じて増減**

再生利用加算
畑の耕作放棄地を解消し、麦、大豆、そば、なたねを作付けた場合に、**一定額（２～３万円 /10a）を最長５年間**交付

規模拡大加算
規模の大小にかかわらず農地利用集積円滑化事業により面的集積（連坦化）した場合、**利用権設定した面積に２万円 /10a** を交付

集落営農の法人化支援
集落営農が法人化した場合に、**40 万円を定額**で交付

問い合わせ　中国四国農政局松江地域センター 戸別チーム
☎ 0852-24-7311　フリーダイヤル（５月～６月）0120-38-3786
問い合わせ　役場産業振興課　（☎ 75-1214）

己斐の子どもたちとわくわく体験スクール　～ひろしま体験交流～

3月24日㈯、25日㈰の2日間、広島市西区己斐学区と美郷町の子どもたちとのわくわく体験スクールが広島で行われました。

美郷町からは小学４年生から６年生までの18名が参加。

1日目は、宮島口で己斐の子どもたちと合流し、フェリーで宮島へ渡り、厳島神社やリニューアルオープンした宮島水族館を観光。宿泊先の似島臨海少年自然の家では、自分たちでご飯を炊いたり、野菜を切ったりしてバーベキューを堪能したあと、キャンプファイヤーでのゲームを通して交流を深めました。

２日目は、広島港から路面電車で市内へ。NHK広島放送局と広島市交通科学館を見学。NHK広島放送局では、3D映像を見たり、実際に原稿を読んでアナウンサーの仕事を体験したり、カメラマンの体験をしたりと己斐の子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていました。

子どもたちは、家族一人ひとりの顔を思い浮かべながらおみやげとにらめっこ。そんな子どもたちの姿をみて温かい気持ちになりました。

▲厳島神社の大鳥居をバックに記念写真

▲「将来、カメラマン!?」

▲巨大スクリーンで3D映像を観賞

MISATO PHOTO

幻想的な光に包まれて　～沢谷三里桜街道ライトアップ～

▲千原八幡宮前の桜をやわらかな光が照らす

▲手作りのぜんざいでおもてなし

4月7日㈯から4月21日㈯までの2週間、JR三江線沢谷駅周辺から約3㎞にわたる桜街道のライトアップが行われました。

沢谷地域では、元気な集落づくりにつなげようと、沢谷地域連合自治会（福間秀武会長）で取り組み、投光器と各家庭の電源を使い、午後7時から午後9時30分までライトアップを毎年実施しておられます。

待ちわびた春の訪れを喜ぶようにピンクの花びらが枝を彩り、満開となった桜をやわらかな光が照らし、幻想的な美しさで道行く人を魅了していました。

また、駅の近くには住民と見物客との交流の場として「桜茶屋」がオープン。

地元の女性グループ手づくりのぜんざいや温かいお茶などで見物客をもてなし、交流を図るなど明るい笑い声が響きわたっていました。

▲ライトアップされた桜並木

MISATO PHOTO

すやまとしおトーク&ライブ　～長寿大学卒業生会総会～

4月19日㈭、長寿大学卒業生会（栗原孝美代表）の総会が山村開発センターで開催されました。現在、卒業生会員は約130名で、「魅力ある地域づくり」「男女共同参画社会づくり」「青少年の健全育成への取り組み」を目的として自主的に活動を行っておられます。

総会では、山陰中央テレビ「週刊ヤッホー」のメインキャスターとしておなじみの、すやまとしおさんをお招きし、『自分を創り活かす法』と題した講演会が行われました。

講演の中で、「町の特性を活かして活気ある町にするためには、自分自身の視野を張り巡らして自ら進んで何かを見つける作戦を立てること」そして、「一番大切なことは『縁』であり、生きていることは『縁』からはじまっている。人生は手編みのセーターのようなもので、となりの目と目の結びが大切です」と話されました。

また、オリジナルソングのライブも行われ、自分自身の人生を歌詞にされた「人生」は参加者の心に響き、ライブ終了後には、参加者と「すーさん」が笑顔で話をしておられる姿が印象的でした。

▲「すーさん」こと「すやまとしおさん」

▲ライブのときはいつもサングラス

▲ユーモアあふれるトークで会場は笑い声が♪

車いすまであと少し!!　～大和中学校生徒会へプルタブ60kg寄贈～

▲プルタブ回収箱「プルタブくん」からドラム缶へ

▲いつもありがとうございます

役場窓口の回収箱を通じて集まったプルタブが、環境美化活動の一環として空き缶のプルタブ回収に取り組んでおられる大和中学校生徒会へ贈られました。

大和中学校生徒会では、学校周辺の美化活動の一環として14年前から空き缶のプルタブを集めて車いすに交換できる回収運動に参加しておられます。

町議会や役場も大和中学校生徒会の皆さんの活動に賛同し、役場窓口をはじめ町内各交流センターにプルタブ回収箱を置いて取り組んでいます。

4月20日㈮に大和中学校で行われた贈呈式には、簗根正一議員と役場住民福祉課の渡邊泰文課長より、この1年間で集められたプルタブ約60kgが贈られました。

大和小学校生徒会の漆谷瑛介会長は「もう少しで車いすと交換できるので、地域の人に感謝してこれからも集めていきたい」と町民の皆さんへ感謝を話してくれました。

▲町民の皆さん、引き続きご協力をお願いします！

木造住宅耐震化補助制度が始まりました

美郷町では、木造住宅の耐震化支援として耐震診断・耐震改修工事等に対して費用の一部を助成する制度を開始しました。

建築基準法の構造基準が大幅に改正された、昭和 56 年以前に建築された建築物は、大地震による被害が集中しています。

ぜひ、この制度を利用して耐震診断を行ってください。

耐震診断補助の主な要件

○対象住宅　①昭和56年５月31日以前に建築又は着工された住宅（旧耐震基準の建築物）
②木造２階建て以下の一戸建て住宅（併用住宅を含む）
③町内の居住用住宅であること

○対象者　①住宅を自ら所有するもの（共有名儀を含む）であって、当該住宅に居住する方
②町税の滞納のない方

○補助額　耐震診断機関が行った耐震診断（一般・精密）に要した経費の３分の２以内。
ただし、上限は一般診断の場合は６万円、精密診断の場合は８万円です。

耐震改修補助の主な要件

○対象住宅　上記耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と判定された住宅

○対象者　①住宅を自ら所有するもの（共有名儀を含む）であって、当該住宅に居住する方
②町税の滞納のない方

○補助額　耐震改修に要した経費の100分の23以内。
ただし、上限額は住宅１棟あたり50万円です。

申込み方法

随時、先着順で受付を行います。
申込みは、申請書や平面図などの書類の提出が必要です。
詳しくは町ホームページをご覧いただくか、役場総務課まで問い合わせください。

▶問い合わせ先　役場総務課（☎ 75-1211）

助成制度のおしらせ

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用を一部助成します

美郷町では、美郷町に住所登録のある 65 歳以上の方に肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。

現在、肺炎は日本人の死因の第４位です。高齢になるほど肺炎にかかる確率が高くなり、肺炎の原因は「肺炎球菌」が最も多いと言われています。「肺炎球菌ワクチン」は、肺炎のすべてを予防できるワクチンではありませんが、接種することによって予防効果が期待されます。

【対 象 者】 65歳以上の方
※過去に接種を受けた方は、接種日から５年経過した場合に限ります。

【助 成 額】 2,000円
※助成額2,000円を差し引いた額を医療機関窓口でお支払いください。
※指定医療機関以外で接種希望の方は、償還払いの手続きが必要ですので、健康推進課までご連絡ください。

【接種方法】 予診票は送付しません。指定医療機関に予約して、接種を受けてください。
※この予防接種は法律に定められた予防接種ではないため、接種の義務はありません。

【指定医療機関】

医療機関名	所在地	電話番号
波多野診療所	粕　渕	75-1232
秦クリニック	粕　渕	75-1661
大和診療所	都賀本郷	82-2216

医療機関名	所在地	電話番号
公立邑智病院	邑南町	95-2111
加藤病院	川本町	72-0640

▶問い合わせ先　役場健康推進課（☎ 75-1932）

中小企業の経営基盤強化を補助します

美郷町では、平成 22 年度から中小企業が経営基盤強化事業を実施する際に補助金を交付しています。今年度が最終年度です。ご活用ください。

詳しくは、産業振興課へ問い合わせください。

▼補助対象者　製造業、卸売業、小売業、サービス業等（条件があります）

▼補助対象経費　生産製造等に要する機械や施設の新設・更新等

▼補　助　率　対象経費の１/２以内
補助金の上限：100万円、下限：20万円

▶問い合わせ先　役場産業振興課（☎ 75-1214）

おしらせ

「自死遺族分かち合いの集い」を開催しています

平成20年8月、自死されたご遺族による自助グループ『しまね分かち合いの会・虹』が発足し、遺族の思いを、ともに寄り添い、自由に気持ちを語り合える場として「自死遺族分かち合いの集い」定期的に開催され、自死遺族で運営されています。

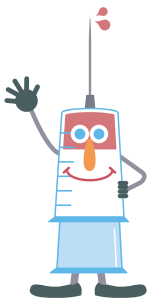
日　程	時　間	会　場
6月　2日(土)	午後2時 ～ 午後4時30分	女性総合センター あすてらす
8月18日(土)		
10月　6日(土)		
12月　8日(土)		
2月　2日(土)		

都合により日程変更する場合がありますのでご了承ください。

＊つどいに参加できない方には24時間電話相談を受けています

▼問い合わせ先
しまね分かち合いの会・虹
（☎090・4692・5960）（桑原）
ホームページ
http://renkei-gp.org/group/niji/

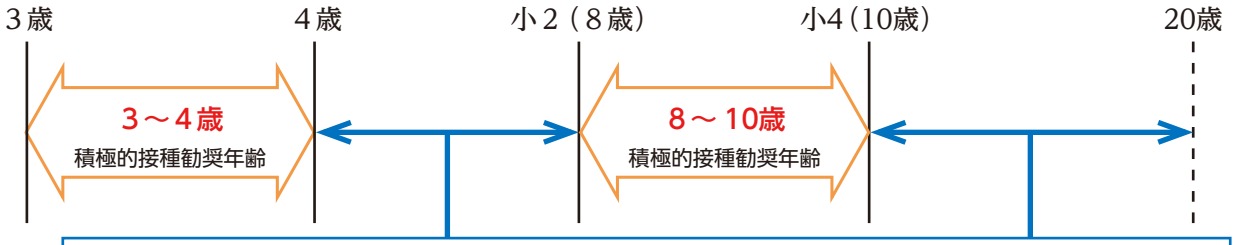
平成24年度
日本脳炎予防接種の積極的対象者について



平成17年から日本脳炎予防接種の積極的勧奨を差し控えておりましたが、平成22年度から再開しています。今年度は接種機会を逃した以下のお子さんに対し、個別に予診票を送ります。その他の年齢で接種希望のお子さんは、健康推進課まで問い合わせください。

●積極的対象年齢には、個別に予診票が届きます

(1) **3歳から4歳**（第1期の標準対象年齢）
(2) **小学2年生から4年生**（平成14年4月2日から平成17年4月1日に生まれた者）
(3) 昨年度までに初回接種をした方



平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれで、日本脳炎の接種回数4回（1期：3回、2期1回）が終わっていない方は、20歳未満までの間、未接種分を無料で接種できます。

●接種方法は？

① 5～6月に予診票を送ります。（3歳になるお子さんは、誕生日以降に予診票を送ります。）
② 指定医療機関に予約をしてから、接種を受けてください。

【指定医療機関】

医療機関名	所在地	電話番号
波多野診療所	粕　渕	75-1232
秦クリニック	粕　渕	75-1661
大和診療所	都賀本郷	82-2216

医療機関名	所在地	電話番号
公立邑智病院	邑南町	95-2111
大田市立病院	大田市	(0854)84-7571

※上記以外の医療機関で接種希望をされる方は、償還払いの手続きが必要です。

▶問い合わせ先　役場健康推進課（☎75-1932）

出張個別相談会

サポステ浜田出張個別相談会がスタートします！

サポステ浜田とは

島根県西部地区の若年者の就労・就学についての無料総合相談窓口です。
『仕事に就きたいけれど、なかなか思うように活動できない…。』
そんな若者（概ね15歳から40歳までの方）を対象に就労・就学支援を行います。

相談してください！こんな支援をしています！

①来所相談・訪問相談（長期ニート、高校中退者等）　②心理カウンセリング
③ジョブトレーニング　④各種セミナー（就労支援セミナー、職業意識啓発プログラム等）
⑤保護者セミナー　⑥他の若者自立支援との連携

出張相談会の日程

●美郷相談会：４月、７月、10月、平成25年１月の第３金曜日
場所：美郷町山村開発センター（美郷町粕渕）
●邑南相談会：５月、８月、11月、平成25年２月の第３金曜日
場所：邑南町元気館（邑南町淀原）
●川本相談会：６月、９月、12月、平成25年３月の第３金曜日
場所：川本町悠邑ふるさと会館（川本町大字川本）

◎いずれも予約が必要です。◎時間はいずれも11時～、13時～、14時～、15時～です。
※予約が入らなかった場合は、その月の出張相談は中止とします

▶**問い合わせ・申し込み先**　しまね西部若者サポートステーション（☎0855-22-6830）

おしらせ

おトクな年金の支払い方法についてのご案内

現在、国民年金保険料を現金納付（納付書で支払い）する場合、保険料の前納（まとめて前払い）がお得です。

たとえば、平成24年5月分から平成25年3月分をまとめて支払う場合〝2，110円〟おトク!!

※前納用の納付書を年金事務所に請求し、納付期限までのお支払いが必要です。

★口座振替で前納するとさらにおトク!!です。

▼**問い合わせ先**
浜田年金事務所
（☎0855・22・0673）
役場住民福祉課
（☎75・1213）

おしらせ

国民年金基金の受給開始年齢について

国民年金基金の受給開始年齢は、国民年金の受給開始年齢と連動して変わることはありません。

国民年金基金は、受給開始年齢を前提として掛金額を設定し、掛金積み立てによる財源で年金を支給する財政方式［積立方式］です。この財政方式は、国民年金の財政方式［賦課方式］とは異なります。したがって、将来、仮に国民年金の受給開始年齢が変わるようなことがあっても、国民年金基金の受給開始年齢が変わることはありません。

●国民年金基金とは

国民年金（老齢基礎年金）を上乗せして給付を行う［上乗せ年金］と老齢基礎年金の支給が開始されるまでの間をつないで給付を行う［つなぎ年金］の2つがあり、加入するためには契約が必要です。

●国民年金基金の支払い

A型、B型、Ⅰ型及びⅡ型は65歳誕生月の翌月分からⅢ型、Ⅳ型及びⅤ型は60歳誕生月の翌月分から

▼**問い合わせ先**
国民年金基金連合会
（☎フリーダイヤル
0120・65（ろうご）・4192（よいくに））

おしらせ

「人権擁護委員の日」と特設人権相談所の開設について

6月1日は、「人権擁護委員の日」です。

人権擁護委員制度の周知及び人権思想の普及・高揚に努めています。人権擁護委員はあなたの町の相談パートナーです。

相談は無料で秘密は固く守られます。

差別問題、家庭問題などで困っておられる方は気軽にご相談ください。

●**日時**　6月1日（金）
13時から16時まで

●**場所**　山村開発センター・まほろば福祉センター

みんなで築こう　人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

▼**問い合わせ先**
役場住民福祉課
（☎75・1213）

おしらせ

環境美化行事についてのお願い

美郷町では、環境月間にあわせ、毎年6月の第1日曜日を「美郷町環境美化一斉行動の日」と定めています。今年もこの行事の趣旨をご理解いただき、各自治会の積極的な取り組みをお願いします。

●**実施日**　6月3日（日曜日）

●**内　容**　自治会内の美化運動（道路・下水排水路等の清掃、空きカン、空きビン収集等）

▼**問い合わせ先**
役場住民福祉課環境整備室
（☎75・1215）

おしらせ

単独処理浄化槽法定（定期）検査の受検案内が行われます！

島根県では、浄化槽法定（定期）検査について、各家庭の単独浄化槽の管理者（設置したり使用したりしている人）の皆様に受検案内を送付します。

1．法定（定期）検査とは

浄化槽管理者は、浄化槽の保守点検や清掃を専門の維持管理業者へ委託して実施されていることと思いますが、法定検査はこれらが適正に実施され、浄化槽の機能が正常に維持されていることを確認するための検査で、毎年1回の受検が義務づけられています。

島根県では、県の指定検査機関である公益社団法人島根県浄化槽管理センターが、この法定検査を行っています。

2．法定（定期）検査の受検案内

島根県浄化槽普及管理センターから浄化槽管理者に受検案内を送付します。

なお、この検査は有料です。

3．法定（定期）検査は浄化槽の健康診断

浄化槽管理者は、毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。

【連絡及び問い合わせ先】
○法定検査に関すること
公益社団法人　島根県浄化槽普及管理センター
☎0852・24・8165

○浄化槽管理者の変更（親から子供へなど）、浄化槽の廃止など
県央保健所　環境保全グループ
（☎0854・84・9809）
○合併処理浄化槽の補助事業等に関すること
身近な水環境に関すること
役場住民福祉課　環境整備室
（☎75・1215）

おしらせ

美郷町簡易水道の水質検査結果

検査実施（4月25日）	結　果	評価	対応
粕渕・浜原簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
吾郷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
別府地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
君谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
酒谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
石原地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
潮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀行簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
比之宮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—

※なお、検査結果の詳細は、ホームページで公表しています。

▼**問い合わせ先**
役場住民福祉課　環境整備室
（☎75・1215）

おしらせ

狩猟免許試験

狩猟免許試験について

●**日時**　7月8日(日)午前9時から
●**場所**　川本合同庁舎（川本町）
▼**問い合わせ先**
島根県森林整備課
（☎0852・22・5160）

狩猟免許試験事前講習会について

●**日時**　6月24日（日）
午前9時から午後3時30分まで
●**場所**　元気館（邑南町淀原）
▼**問い合わせ先**
島根県猟友会
（☎0852・22・4129）

人　事

新規採用

5月1日付で、地域おこし協力隊として次の2名を採用しました。よろしくお願いします。

地域おこし協力隊
（別府地域）
深見（ふかみ）　和年（かずとし）
（福島県石川郡）

地域おこし協力隊
（比之宮地域）
内山（うちやま）　伸昭（のぶあき）
（静岡県浜松市）

募　集

浜原ニュータウン入居者募集

旧浜原保育所跡地に建設予定のニュータイプ町営住宅「浜原ニュータウン」の入居者を募集します。

【概要】
●家賃　月額30，000円
●宅地面積　約400㎡
●木造平屋建て（日本瓦・切妻式）
●オール電化・上下水道完備
●間取りは複数のパターンから選択

【入居要件】
●40歳以下のご夫婦で小学生以下の子どもがおられるご家族
（母子手帳取得者も含む）
●20年以上居住していただける方

【募集締切】
平成24年6月20日（水）
（郵送の場合は当日消印有効）

▼**問い合わせ先**
役場企画課
（☎75・1924）

山くじらの郷の人々

第4回　小脇　徹也さん（滝原）

農業をすることに憧れを懐き岡山からIターンしてきて、はや丸5年がたちました。

飲食店をしていた経験もあり、食べることが大好きで、この地美郷町滝原に来て思ったことは、野菜がなんて美味しいのだろうということでした。

現在、妻が主となってハウス1棟と路地で約3反の畑に年間約30種類の野菜を栽培しています。この5年間で数多くの失敗もしました。

しかし、やさしく迎えてくださった地域の方々をはじめ、土地を快く貸してくださった方々、何もわからない私たちに一からご指導くださった緒先輩方、役場、JAの方々の支えでなんとかやってこられたのだと思います。

現在、「滝原すずめ会」（青空サロン2号店）の一員として小学2年生の農業体験のお手伝いをさせていただいています。子どもたちとこの地で採れる野菜の美味しさを、この地の自然の豊かさを一緒に体験できればと思い参加しています。また、青空サロンを中心に獣害対策に取り組むメンバーとして活動しています。

先日も栗原で竹林の伐採のお手伝いをしてきました。

メンバーの皆さんとともに江の川の川べりの竹林（猪の隠れ家となっている）を伐採してそれを粉砕して堆肥化するというすばらしい取り組みでした。とても勉強になりました。鹿もサルも猪も近くにいて、でも畑は荒らされないという環境になれば最高ですね。

さて、今年も農繁期を迎えました。滝原から見えるすばらしい三瓶山の景色を眺めながら妻と共に一歩ずつステップアップして行ければなぁと思っています。

粉砕機で竹をチップにする作業▶

◀小脇さん（右）と住田さん（左）

町内で活動するスポーツ少年団 シリーズ「みさとのスポ少」

第3回 邑智クイーンジュニアスポーツ少年団

邑智クイーンジュニアスポーツ少年団は平成14年に、小学校が統合するにあたり、保護者の皆さんから中学校へつながる、小学生のバレー部を作ってほしいと熱い要望があり、バレーボール人口の少ない邑智地域を活気づけるために、「みんな集まれ！」と呼びかけ結成しました。

結成当初は、すべてが初めてのことで指導者も子どもにどう教えればよいのかと、いろいろなチームの練習を見させてもらいに行き、試行錯誤しながら、現在では県大会へも出場できるチームになり、邑智クイーンジュニアの名前も少しずつ皆さんに知ってもらうことが出来るようになりました。

現在、6年生6名、5年生3名、4年生1名、3年生1名、2年生6名と計17名の団員で、週3回の練習をしています。

私たちは「全員バレー」をモットーに技術向上はもちろんのこと、バレーボールという団体競技の中で、喜びや悔しさなどいろいろな思いをみんなで感じ、「仲間の大切さ」「助け合うことの大事さ」を学んでいます。日々の活動を通して子どもたちには、「気持ちの良い挨拶」「地域とのふれあい」「家族への感謝」「仲間への思いやり」などをもてる子どもたちに成長してほしいと、私たち指導者は願っています。そして、私たちはその子どもたちの成長をそばで見させてもらえることを、とてもありがたく感じ、そして、感謝しています。

卒団していった子どもたちも、時々練習を手伝ってくれたり、社会人バレーボールチーム「クイーン」のメンバーとして帰って来てくれた子もいます。バレーボールに携わっていて本当に良かったと思います。

今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

代表　兒島　和恵（浜原）

▲▼邑智クイーンジュニアのメンバー

文芸

笹鳴句会

選者　渡辺　妙子　先生

新樹風受けて三瓶を一周す　奥野トメ子
田に水を張れば鳴き出す蛙かな　小川ヒロ子
芍薬の赤は玄関白は供華　山中　良江
歩行機が頼りになりて夏に入る　墓　幸恵
バサバサと音立てて降る杉落葉　安原千鶴子
新緑を縫うて単線一輌車　竹下三重子
田植終う老いの疲れはもどりかね　立脇千代子
散り敷いてゐて汚れなき桐の花　中村　定
田まわりや日ごと植田のととのひぬ　澤田　敏等
あれこれとかぶって試す夏帽子　嘉戸　敏
新調の学生服に初夏の風　山根　庚子
佐比売野の人麻呂歌碑に若葉風　中村　愛子
ばっさりと一度に散りし牡丹かな　尾原美和子
田植終う寺に善男善女かな　川村サチ子
満々と水張られゐし田植かな　三原　貞子
足腰の痛む話をして田植　澤田　政子
皆去（い）にて静かになりぬ子供の日　福田　幸子
町薄暑水木ロードを散策す　渡邊万亀子
この家に男（お）の子誕生鯉のぼり　飯島冨美子
山若葉光と風に膨らみぬ　平井紀久恵
注文の移植を急ぐ胡瓜苗　高松　俊明
句会終え心満ちたる若葉風　黒石　好枝
雨の日の垂れて動かぬ鯉幟　増田　秀子
夕迫る峡の代田の光かな　山田松三郎

選者吟
母の日や母に詫びたき事ばかり

お元気ですか？

健康まめ知識 No.76

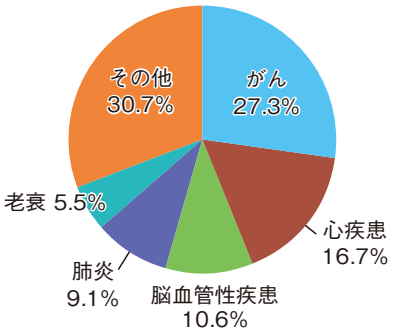
今年度も受けようがん検診!

日本人の死因のトップは「がん」です。

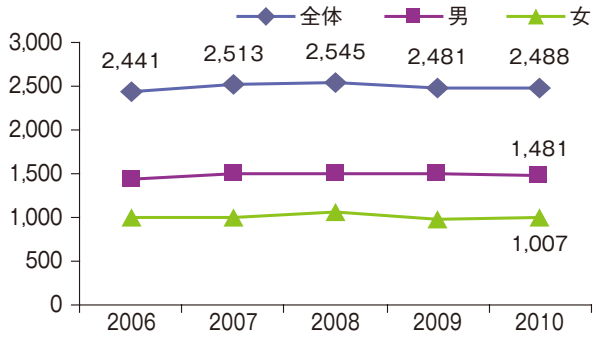
２人に１人が「がん」になるといわれる時代、決して人ごとではありません。

がんが死亡原因の**第１位！**

島根県内の死亡原因の割合（H22）



がん死亡者数の年次推移（県全体）



平成22年に島根県でがんで亡くなった方は、男女合わせて**2,488人**でした。毎年、死亡者数は横ばいで推移しています。

胸部CT検診やります！

あなたの肺は大丈夫ですか？

「胸部 CT 検診のご案内」

胸部CT検診（ヘリカルCT）の特徴

★５㎜ 程度の極めて早期の肺がんを発見できます。
★最近増えている COPD（慢性閉塞性肺疾患）という肺の病気の原因となる肺気腫も見つかります。

●対象者：40歳以上（平成25年３月31日現在）で以下のいずれかに該当する方
①たばこを現在吸っている　②以前吸っていた
③家庭や職場でたばこの煙を吸う機会が多い
④肺の病気にかかった家族、親戚がいる

以下に該当する方は対象となりません。
①妊娠中
②ペースメーカーをつけている
③胃・大腸のバリウム検査を１週間以内に受けた
④肺の病気で治療中の方

●実施日と会場及び募集人数

日　時	会　場	募集人数
平成24年 6月17日㈰	長藤集会所	先着50名
平成24年11月11日㈰	美郷町役場	先着50名

●自己負担金：3,000円

●申込方法：①または②の方法で申し込んでください。
①保健班長を通じて配布する申込書を役場健康推進課または大和事務所に提出する。
②役場健康推進課（75-1932）に電話をする。
＊申込書は役場健康推進課または大和事務所、各交流センターにもあります。

「がん＝死の病」ではありません。早期発見が大切です。その切り札は「がん検診」!!

検診は、早期がんを見つけられるチャンスと捉え、自分のため、そして心配してくれる周りの人のためにも、がん検診を受けましょう。

地域を巡回して行うがん検診は、日程が近づきましたら対象の方にお知らせします。そのほかにも、職場や医療機関でのがん検診の機会をのがさず、受けるようにしましょう。

問い合わせ先
役場健康推進課
（☎ 75-1932）

広報 みさと
2012年 第92号 5月号
発行／美郷町役場　編集／企画課
印刷／佐々木印刷㈱
〒699-4692 島根県邑智郡美郷町粕渕168番地
☎（0855）75-1211　FAX（0855）75-1218
http://www.town.shimane-misato.lg.jp

6月の行事予定

1日 ㈮	
2日 ㈯	
3日 ㈰	環境月間行事（町内一斉清掃日）
4日 ㈪	第8回美郷町民ふれあいソフトボール大会開会式 結核・肺がん検診（沢谷・上川戸・信喜）
5日 ㈫	結核・肺がん検診（浜原・滝原・亀村・粕渕）
6日 ㈬	結核・肺がん検診（君谷）
7日 ㈭	結核・肺がん検診（吾郷）
8日 ㈮	
9日 ㈯	
10日 ㈰	
11日 ㈪	平成24年美郷町議会第2回定例会（～15日まで）
12日 ㈫	
13日 ㈬	すくすく相談（保健福祉センター） 行政相談（まほろば福祉センター）
14日 ㈭	平成24年美郷町議会第2回定例会一般質問
15日 ㈮	
16日 ㈯	
17日 ㈰	第7回美郷町民文化祭
18日 ㈪	
19日 ㈫	
20日 ㈬	広報みさと6月号発行日・自治会長配布
21日 ㈭	
22日 ㈮	
23日 ㈯	
24日 ㈰	
25日 ㈪	
26日 ㈫	
27日 ㈬	人権・同和教育講演会（山村開発センター）
28日 ㈭	
29日 ㈮	
30日 ㈯	

人口と世帯

人口　5,460人

男	2,562人	（±0人）
女	2,898人	（±0人）
世帯数	2,418世帯	（＋1世帯）

（　）は先月との比較（住民基本台帳による5月1日現在）

慶弔（4月分届出・敬称略）

※慶弔欄は、掲載を希望された方のみ掲載しています。町外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、企画課（75-1924）までご連絡ください。

愛のともしび（4月受付分）

社会福祉協議会へ次の方々よりご寄付を頂きました。（敬称略）

お詫びと訂正

下記のとおり、誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。
●広報みさと4月号　P24「慶弔　おくやみ」
（誤）小　野　　等　（正）**小　野　　篤**
問い合わせ先　企画課　75-1924

クールビズの実施について

美郷町ではクールビズを実施しています！
みなさんのご理解とご協力をお願いします！
期間：5月1日（火）～10月31日（水）

みぃつけた♪

先日、こんな写真が送られてきました！
これは、職員駐車場に向かう道中で見つけられたそうです。
添えられていたコメントは「**ど根性！！**」
ブロックで囲まれた環境で、鮮やかな黄色い花を咲かせているタンポポでした。（広報担当：佐竹志保）

PRINTED WITH SOY INK 「広報みさと」は、大豆油インクと再生紙を使っています。